

淀川河川公園下流域 地区会議の概要

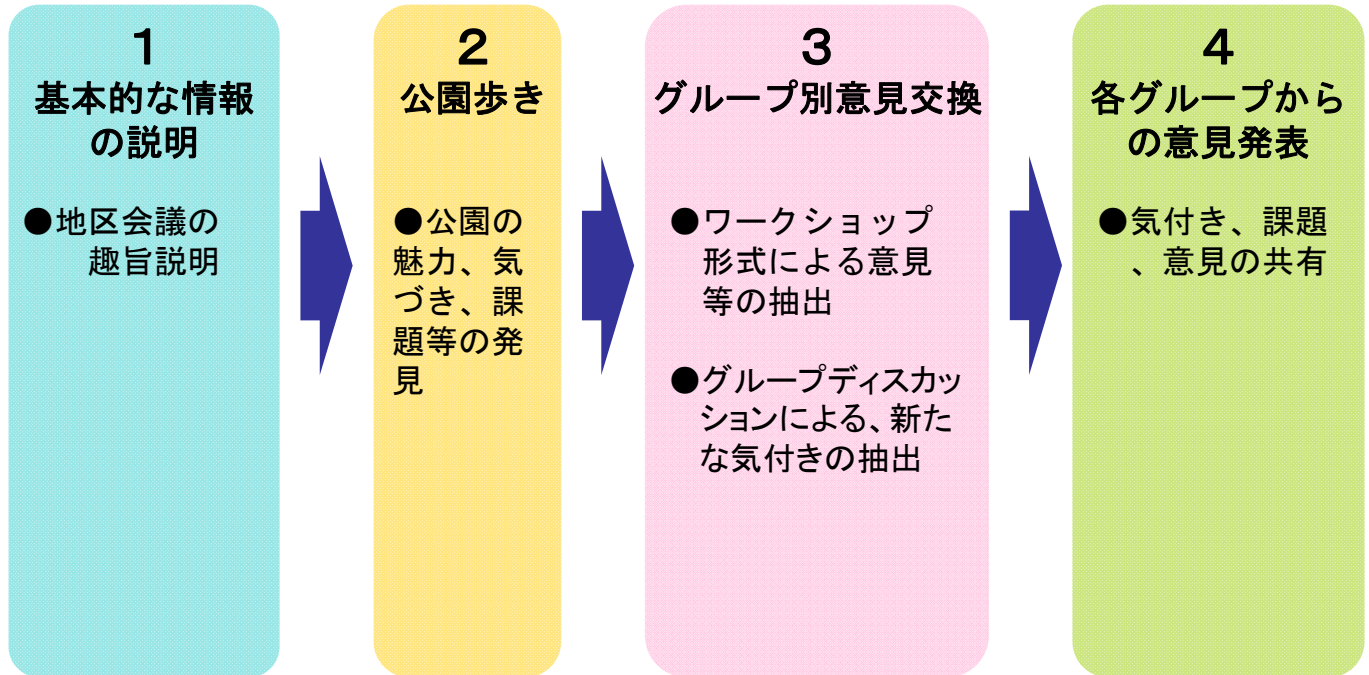
<構成>

- ・地区会議の開催概要
- ・地区会議の進行の流れ
- ・地区会議の資料構成
- ・地区会議の開催状況
- ・各地区の参加メンバー構成
- ・地区会議の意見整理

地区会議の開催概要

地区	開催日	会場	参加者数
庭窪河畔・八雲・八雲野 草・守口・外島・太子橋地区	平成23年 11月19日(土)	守口サービスセンター	15名
豊里地区	平成23年 12月9日(金)	市民活動プラザ おおさか 東館	9名
城北河畔・赤川・毛馬・長 柄河畔・長柄地区	平成23年 12月7日(水)	大東福社会館	17名
西中島・十三野草地区	平成23年 12月13日(火)	市民活動プラザ おおさか 東館	12名
大淀野草・海老江地区	平成23年 11月9日(水)	海老江西コミュニティ センター	14名

地区会議の進行の流れ

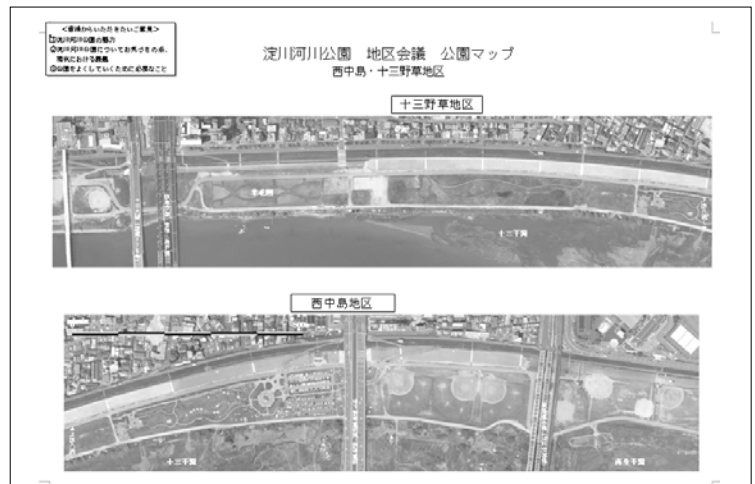


地区会議の資料構成

趣旨説明資料



意見等の記入マップ



参考情報(周辺資源マップ、淀川のワンド)



庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区

4

庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区の メンバー構成

利用団体等	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none">・ 守口市ソフトボール協会・ 守口市北部公民館 八雲地区運営委員会・ 淀川水系イタンセンパラ研究会・ 淀川管内河川レンジャー・ 守口市社会福祉協議会・ 守口市青少年指導員連絡協議会・ 下島町会テニス同好会	<ul style="list-style-type: none">・ 守口市 北十番連合町会・ メイプルパーク・スクエア自治会・ 大阪市旭区地域振興会 太子橋連合第五振興町会・ 下島町会	<ul style="list-style-type: none">・ 大阪市ゆとりとみどり振興局 緑化推進部 計画課・ 守口市都市備部 公園課

5

庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区会議の開催状況



6

庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区会議の開催状況



7

庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区会議の開催状況



8

庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区会議の収集意見



Aグループ



Bグループ



Cグループ

9

地区会議の意見整理 (庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区の「地区の魅力」)

凡例
地区の魅力

- 野球場が設置されている
- 貴重な自然とふれあえる場所
- 市民が安全に自然に親しむことができる
- 自然、野鳥、魚、植物、動物、昆虫
- 景色、広がり、開放感、風、涼しさ
- 野草地区は、少ない面積ながらもヨシやオギなどの淀川らしい原植生がみられる。希少種カヤネズミの生息もみられる
- 草刈等の維持管理が良好である
- 家から近い距離にあり、自然と楽しむことができる
- 野草地区はできるだけ自然のままであることが魅力
- 家から近くの自然豊かな広大な公園
- 庭窪ワンドの樹林帯

都市の喧嘩を忘れる空間

スポーツ・レクリエーションの場。市内（街なか）の公園では不十分である。

広々と子どもたちと遊ぶにはとても良いところである

市民にとって貴重な運動施設がある

高齢者にとっても楽しい憩いの場である（ラジオ体操）

バーベキューエリアなど新しいニーズに対応している

ウォーキングやスポーツに適した広い空間

27年間毎週テニスコートを利用しているが、季節により植物や鳥たちが安らぎを与えてくれる

自分たちの住むすぐ近くに、伸び伸びと散歩や子どもを走り回らせる広場があること（倒れても痛くない）

子供が小さいときは釣りが遊びに安く行ける

マラソンや駅伝などがあり、身近にあるため気軽に見に行ける

都市河川の雄大な景観を観ることができ、夕日がきれいである。

地区会議の意見整理 (庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区の「整備に関する事項」)

凡例
整備に関する事項(公園区域内)
整備に関する事項(公園区域外)

- 花壇を設置する
- 親水区間が極めて少ない
- サイクリングロード（緊急用河川敷道路）の冠水
- 通路の排水路を設置する
- 水道栓を増設する
- 堤防の階段等の補修が必要。川側・町側の両方ともに草刈が必要
- 鳥飼大橋左岸側の侵入路の安全性の確保
- 斜路の方向をサイクリングロードとして使いやすいようにする
- 土手の改修工事後の傾斜が滑らかになり（緩傾斜堤防）、単車の進入が多い
- 大庭スーパー堤防の整備により、川と地域とのつながりを持たせる

利用者が增加することで、公園はさらに良くなっていくと思う。（運動目的だけでなく）一般的な活用を考えるべき

想定箇所の整備

夜間は暗すぎる

利用マナーの啓発と共に、河岸の切り下げを是非行ってほしい！

自然に親しめる場所づくり。野草地区の拡大。低水護岸を撤去して高水敷を切り下げる

水（川）との関わりを子どもたちに教えて欲しい（ザリガニ取りができるように）

高水敷の切り下げを実施した時は水難事故防止対策が必要

野草地区がもっていない。雑草地区のようになっそうとした様子になっている。地域の方々と共にうまく管理できないだろうか？

高水敷上に浅い安全な水域を作る。子どもが遊べるような遊具広場が必要

トイレ、日陰、休憩所等の整備

現在あるスポーツ施設のスペースを確保しながら環境（自然的）の保全・再生をすすめること

やはり運動施設の割合（面積比）が高い河川公園らしさが欲しい

運動施設と自然との共存が図れるような計画が必要

住民にとってはスポーツゾーンも大切なので自然環境との調和を前面に出す

野草が必要なのか分からない。野球場、サッカー場は必要である。

「河川公園」なのだから、水に直接触れることができる水辺が是非欲しい

レストセンターに淀川の歴史や自然の情報発信基地としての機能をもたせる（ビジターセンターとして）

ワンドが少ないのが気になる

淀川河川は歴史あるところ。もっと活用すべき。まだまだ認識不足。天然記念物・歴史を勉強したい

地区会議の意見整理 (庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区の「維持管理に関する事項」)

凡例
維持管理に関する事項

- 芝生を張り替えた後のフォロー（定期的な草刈）が必要
- 野犬が多く、子どもを追いかける！！
- リードを放して犬を散歩させている飼い主がいる。
- ホームレス対策。ブルーシートの撤去
- ホームレス対策。集団でグループで住みつくため、住み始めたらずくに注意（撤去）する
- ブルーテントの撤去を進める
- 堤防の草刈のタイミング（住民の意向も）。出水期6～9月
- 刈り草が放置されている
- 野草が高くなりすぎ。（見えないため）ゴミが捨てられている。野草が枯れてきたら焼き畑にするか、草丈を短くして欲しい
- 「河川」公園であることの意識が利用者に薄い。（あくまで川の中である）。ある程度の不便さは仕方がない。
- 園路の安全対策。高速自転車が危険である
- 看板等の老朽化したものがあり補修を要す
- 人と川とがもっと近づくことが必要。利用を広げていくべき
- 外島地区の川沿いを整備されたが、今まで緑が豊かだったのに急に大きな樹木までが切られてしまいどうしてかと思った
- ゴミの不法投棄がある
- 水際で、ペットボトル・発砲スチロールなどの大量のゴミの漂着が見られる
- 道路の所々に大きな水溜りがある。排水溝があるのに機能していない。点検が必要ではないか
- 芝の中を自転車が通行しており、通行跡が残っている
- このような地域の方々の思いを聞く場を増やし、管理者・地域の意識の共有を図る。（広報、河川レンジャーなど）
- 川と町とのつながりがとても大事である
- ネーミングの工夫。「淀川河川自然公園」として、それにふさわしい整備を行う
- 多様な団体等による活動、協働の推進
- レストセンターの活用（住民への開放、地域とのつながり）
- 学童・学校レベルでの河川公園の利用・活用が少ないのではないか
- 市民がもっと活用できるように宣伝・PRが大事と思う

地区会議の意見整理 (庭窪河畔・八雲・八雲野草・守口・外島地区・意見のまとめ)

公園の魅力について

- ・広々と子どもたちと遊ぶにはとても良いところである
- ・市民にとって貴重な運動施設がある
- ・家から近い距離にあり、自然と楽しむことができる

等

公園の整備に関する意見

- ・自然に親しめる場所づくり。野草地区の拡大。低水護岸を撤去して高水敷を切り下げる
- ・運動施設の割合（面積比）が高い。河川公園らしさが欲しい
- ・運動施設と自然との共存が図れるような計画が必要
- ・「河川公園」なのだから水に直接触れることができる水辺が是非欲しい
- ・レストセンターに淀川の歴史や自然の情報発信機能をもたせる

等

公園の維持管理に関する意見

- ・野犬が多く、子どもを追いかける！！
- ・レストセンターの活用（住民への開放、地域とのつながり）
- ・看板等の老朽化したものがあり補修を要す

等

豊里地区

14

豊里地区のメンバー構成

利用団体等	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none">・ 淀川水系イタセンパラ研究会・ 東淀中学校PTA・ 淀川管内河川レンジャー	<ul style="list-style-type: none">・ 大桐連合振興町会・ 豊新社会福祉協議会・ 大桐連合振興町会 第1振興町会・ 大隈地域住民・ 下新庄地域振興会	<ul style="list-style-type: none">・ 大阪市ゆとりとみどり振興局 緑化推進部計画課

15

豊里地区会議の開催状況



16

豊里地区会議の開催状況



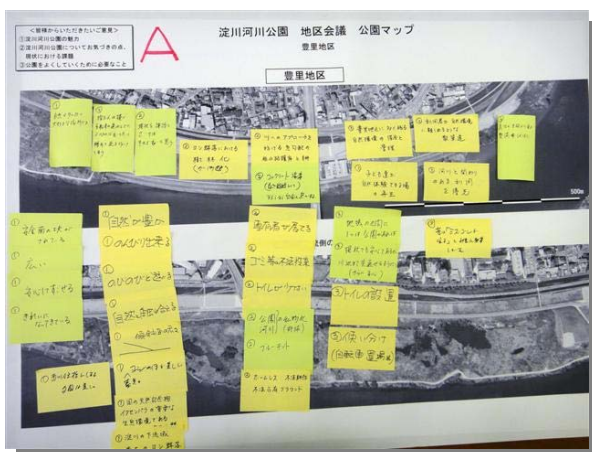
17

豊里地区会議の開催状況



18

豊里地区会議の収集意見



Aグループ



Bグループ

19

地区会議の意見整理 (豊里地区の「地区の魅力」)

凡例
地区の魅力

- 安全面の工夫がされている
- 赤川鉄橋にしずむ夕日は美しい
- 淀川の下流域最大のヨシ群落がある
- 広い
- 先のヨシの穂が美しい
- 自然が多くあり好きな場所です
- 自然と触れ合える
- のんびりできる
- 安心してすごせる
- のびのびと遊べる
- 整備された場所での風景が実に気持ちがよく、心がやすまる思い
- 安心してすごせる
- 自然や水辺を身近に感じ学べる
- 河川公園の環境が素晴らしいかった。駐車場も管理が行き届いていた
- 傾斜面の広さがあっていい
- きれいになってきている
- 自然が豊か
- 住居と隣接していないのでのびやかに使える
- 小鳥が多く見られる地域である
- 経済大学のプラスバンド練習が楽しい
- 国の天然記念物イタセンバラの重要な生息環境である

地区会議の意見整理 (豊里地区の「整備に関する事項」)

凡例
整備に関する事項(公園区域内)
整備に関する事項(公園区域外)

- 川を見ることができない
- 川側が遠く感じる
- 河川とかかわりのある利用を優先する
- 川が見える公園作りを考える
- 使い分け(自転車置場等)
- トイレが少ない
- グランドゴルフ場の設備がほしい
- テニスコートの使用が少なければなくてもいいのでは?
- 女性、子供も安心して使える整備と管理のあり方
- 河川公園と淀川の本流との間がもう少し整備されたらよいと思う
- 地域の空間にひとつは公園があればいい
- 多目的な公園に変えてはどうか?
- 階段の横に自転車の通れるスペースがあればと思う、勝手に道を作ってしまった
- ヨシ群落における樹林化が問題になっている
- コンクリート護岸(自然環境として)テトラなら魚がすむ
- 現状でも安心であるが川辺まで見通せるように(さらに安心)
- 河川全体の、木、雑草を切り、見通しを良くし、安心して散歩の出来る公園にする
- コスモス畑の整備
- 鳥など生物から見た整備してほしい
- 公園として生き物の楽園にする
- 利用者が自然環境に親しめるような散策道を作ってはどうか?
- 子供たちが自然体験できる場の再生が必要だ
- 平成ワンドを活用した水辺公園に変えてはどうか
- 急勾配の低水路護岸と柵が川へのアプローチを妨げる
- 不整備の場所等は散歩も出来ないほど危険な場所がある

地区会議の意見整理 (豊里地区の「維持管理に関する事項」)

凡例
維持管理に関する事項

地区会議の意見整理(豊里地区・意見のまとめ)

公園の魅力について

- ・整備された場所での風景が実に気持ちがよく、心がやすまる思い
- ・のんびりできて、安心してすごせる
- ・経済大学のブラスバンド練習が楽しい

等

公園の整備に関する意見

- ・川を見ることができない
- ・川が見える公園作りを考える
- ・河川公園と淀川の本流との間がもう少し整備されたらよい
- ・平成ワンドを活用した水辺公園に変えていってはいかがでしょうか
- ・利用者が自然環境に親しめるような散策道を作ってはいかがでしょうか

等

公園の維持管理に関する意見

- ・公園・河川の私物化(野球)
- ・ゴミ等の不法投棄が多い
- ・ホームレス、不法耕作、不法占有グラウンドが問題

等

城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区

24

城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区のメンバー構成

利用団体等	地域住民
<ul style="list-style-type: none">・ 淀川水系イタセンパラ研究会・ 大阪工業大学 城北水辺クラブ・ 大阪市立桜宮高等学校・ 淀川管内河川レンジャー・ 日本野鳥の会 大阪支部・ 豊仁社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none">・ 友渚連合振興町会・ 大阪市旭区住民・ 大阪市都島区地域振興会・ 淀川連合振興町会・ 大東連合振興町会・ 豊仁連合振興町会

25

城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区会議の開催状況



26

城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区会議の開催状況



27

城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区の開催状況



城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区会議の収集意見



Aグループ



Bグループ



Cグループ

地区会議の意見整理

(城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区の「地区の魅力」)

凡例
地区の魅力

長柄地区
 広大な自然環境
 広大な景観
 広々として気持ちが良い
 面積が広い

長柄河畔地区
 自然豊かな公園
 広々として自然を感じる
 広く整備されて使いやすい

赤川地区
 旧毛馬開門など歴史的なものもあってよかった
 歴史的・文化的価値のあるポイントがある
 残念石など歴史的な価値が多い

毛馬地区
 芝生がきれい
 手入れが行き届いてきれい
 整備されていて大変美しい

城北河畔地区
 野鳥観察に良い
 淀川河川公園の魅力：さまざまな利用者が集まりすごしているところ。例えば運動目的の人たち、釣り人、絵描きなど
 アクセスがよい

市街地のすぐ近くにある緑のスーパー堤防は「人間蘇生の場所」ともいべき素晴らしいものです。例えば堤防から見る淀川や芝生のじゅうたん、大自然の素晴らしいし、人は一日一回くらいこのような場所で深呼吸し明日の活力を作りたいものです。

市内中心部に有りながら自然豊かな景観が楽しめる魅力がある

近くに自然豊かな景観があり素晴らしい

管原橋よりの景観は素晴らしいです

団体でも使用できる自由利用できる

グラウンド・テニスコートが数多くある

野鳥など自然の生物が見れる

地区会議の意見整理

(城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区の「整備に関する事項」)

凡例
 整備に関する事項(公園区域内)
 整備に関する事項(公園区域外)

長柄地区
 長柄地区にランドができないか
 長柄地区は運動公園が少ない
 長柄地区は、川での遊びができるようにしたい
 汽水域を活かした公園作り(長柄地区)
 毛馬地区と長柄地区の間には鉄扉があり往来しにくい

長柄河畔地区
 遊具がなく幼児が遊びにくい
 広い原っぱだけで、利用しにくい
 身近なところに有るだけに多目的に利用してはどうか？

赤川地区
 利用年齢に分けたゾーニングをする(幼児、学童、大人)
 ベンチ等の設置を増やし、人が(子供、大人、お年寄り)集まる場所をつくる
 高齢者でも利用できるアプローチとして動く歩道みたいなものがあればよい
 高齢者も利用できるように歩道に手すり等バリアフリーに力を入れてほしい。

毛馬地区
 川沿い近くはグラウンドが多くスポーツ以外一般の人が遊び憩う場が少ない。日陰が少ない。遊具がほしい。
 大きな木があればいいのと思う
 利用が非常に少ないところ(例：毛馬のバーベキュー広場)をほかのものに利用する
 トイレが少なく、小さい
 運動部分は少し広く取りすぎ感が有ります
 運動場は良いけれど緑地がもう少し多くなればよい

城北河畔地区
 河川の自然と関係のない施設が多い
 自由使用地区は野草地区へ変えるべき
 このままあまり変わらないでほしい
 ただ草のはえているだけの斜面を一部を花壇にしたりハーブ園にしたりしては？

自然地区が少ない
 干潟をつくらたり、野鳥観察できる場をつくる
 生息している動植物の種類や名称がわからない
 自然に親しめる公園づくり
 桜の家公園のような桜の通りとか陰のある遊歩道がほしい
 水たまり、浅いプールがほしい
 川に親しめる公園作り
 花壇等を設置するといいいのではないかと
 植生にもっと多様性を持たせる(草や芝ばかりじゃなく)

自然に対してはスペースの配分が必要
 スポーツ施設が目立つ
 ドッグランを設置してほしい

においをなくすために水の流れをよくすればいいと思う
 川ならではの自然の再生をするべきだ

地区会議の意見整理

(城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区の「維持管理に関する事項」)

凡例
維持管理に関する事項

15センチくらい残して草刈してはどうですか？

淀川河畔に関連する見所等のPRをする

自転車の利用が多い

一人ひとりがマナーを守って公園を利用する

ゴミの不法投棄、水辺のゴミ撤去を徹底してほしい

淀川河川公園を良くしていくにはゴミが多いので減らす活動をするべきだ

樹木が成長しすぎ

毛馬の閘門を観光化し、舟運として利用したらどうか？

犬の散歩をされる方が多い中、犬の毛、フンの後始末をしてほしい

ゴミ箱が少ない

淀川のいいところを多くの人にアピールすることも大事だと思います

現在使われているルールは古いため、時代に合わせて見直しを考える

公園部分は地域への配分（優先利用）の検討が必要

城北ワンド群を活かした自然に親しめる公園

城北ワンド群の管理を共用化

城北ワンドの自然を残し活用 ※住民参加の保全につなげる

公園管理の一環としてのワンド学習会や自然観察会の主催

環境教育の場としていろんなプログラムを実施しては？

赤川地区の占用について考えることが大事なのではないか

アゾラという外来種の藻のせいで赤川付近水路（川）が汚い

以前雪やなぎが目を楽しませてくれたのに抜かれたのは残念だ

淀川河川公園の課題：外来種が多く存在している（外来種：ブラックバス、ブルーギルなど）

固有生物が外来種により危機的状況にある

外来魚を放流しないでほしい

川面の外来種（アゾラなど）の対処はどうするのか？

徹底した外来種の駆除

ある一定の団体が毎週使っている

ホテイアオイはなくなったといわれていますが長い年月で出ないように気をつける必要がある

水の流れが悪いことと動物やゴミのせいで8月は大変くさい

地区会議の意見整理

(城北河畔・赤川・毛馬・長柄河畔・長柄地区・意見のまとめ)

公園の魅力について

- ・広大な自然環境、広々として気持ちが良い、整備されて使いやすい
- ・市内中心部に有りながら自然豊かな景観が楽しめる魅力がある
- ・歴史的・文化的価値のあるポイントがある

等

公園の整備に関する意見

- ・スポーツランドとして専有している面積が多いが自然の再生と共存できれば良い
- ・身近なところに有るだけに多目的に利用してはどうか？
- ・広い原っぱだけで利用しにくい
- ・生息している動植物の種類や名称がわからない
- ・動植物の名称等をつける。表示板をつくる

等

公園の維持管理に関する意見

- ・公園管理の一環としてワンド学習会や自然観察会の主催
- ・環境教育の場としていろんなプログラムを実施しては？
- ・徹底した外来種の駆除

等

西中島・十三野草地区

34

西中島・十三野草地区のメンバー構成

利用団体等	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none">・日本野鳥の会 大阪支部・NPO法人自然と緑・淀川管内河川レンジャー・淀川自然観察会・淀川リトル リトルシニア野球・淀川区校長会・淀川区スポーツ推進委員協議会	<ul style="list-style-type: none">・淀川区未来わがまちビジョン推進委員会・大阪市都島区住民・大阪市淀川区地域振興会・木川連合振興町会・淀口連合町会 西中島連合	<ul style="list-style-type: none">・大阪市淀川区役所 区民企画担当

35

西中島・十三野草地区会議の開催状況



36

西中島・十三野草地区会議の開催状況



37

西中島・十三野草地区会議の開催状況



38

西中島・十三野草地区会議の収集意見



Aグループ



Bグループ

39

地区会議の意見整理 (西中島・十三野草地区の「地区の魅力」)



- ヨシ原と公園が一体化している。
- 自然と触れ合う魅力の可能性がまだまだたくさんある。
- 水辺に集う生物がたくさんいる。
- 都会のオアシス、自然環境。
- 世界の大都会で野鳥が集まるのはここだけ。
- 人間が作った人工でない本当の自然。植物、鳥、カニがいる。
- 大阪市内で最も自然豊かな所である。
- 都会の中の豊かな自然。
- 水辺から見る梅田のビル群の夜景は素晴らしい。
- 教育に適した資源が多い。
- 自然と人工物との共存に工夫してきた。
- 大都市の中において、これほどの大自然があることは素晴らしいので住民に教えたい。
- 大きな川とその自然、広い場所。
- 春・夏・秋・冬と季節を感じる自然がある。
- 身近なところに大きな自然空間があり、誰でも利用できるのはよい。
- 空を360° 見ることがができる。素晴らしい。
- 多くの人が河川敷の全面を利用している。

地区会議の意見整理 (西中島・十三野草地区の「整備に関する事項」)

公園内の歩く人、自転車、ランニング等の区分。

河川敷の中に小さな流れを作ってはどうか？

子供たちが安心して水辺に近づける環境づくりをするべき。

水辺と人が入りやすいように作り直す。

野鳥の説明板を設置したほうがよい。

草木の説明板を設置したほうがよい。

デザインされたサインをもっと増やす。(野鳥案内サインとか)

サインの向きが逆ではダメ。

サインが少ない。

サインもピクトグラフにしてはどうか？(外国人でもわかる)

歴史の表示がほしい。

今の草花園のある砂利道を桜の遊歩道にしてほしい。

草花園の必要性はあるのかどうか疑問。

河川敷に安全にいけるように信号機を設置したほうがよい。

ヨシ原や干潟の環境保全を進めるべき。

ピオトープに変える。

川から河川敷の自然な変化による連続性。

本川は国交省、大川は指定区間として大阪府と切り分けず、市内を貫流する大川の整備とも関連付けての改修・整備。

流水の水質だけでなく河原の工質の改良も必要。

公園としての目的とそれに必要な機能を充実していく必要がある。

安全安心な活動が出来る場として更なる工夫をしていくべき。

多くの人が利用できる河川公園を目指すべき。

東京に比べて圧倒的に少ない都市公園面積を補うものとしての位置づけ。

水害に対する備えも必要。

西中島駅からのアプローチが良くない(暗い、汚い)。

夏場の直射日光を弱めるためにもっと高い木を植えることはできないか？

干潟の水路は土が崩れて危険なので、整備して入りやすくしてはどうか？

干潟は有効に保存すべき。

サービス(市民)とは考えパーベキューはもう少し縮小(コーナー)すべき。

パーベキュー広場が広すぎる。

パーベキューエリアは必要か？

自然が分断されている。(グラウンド、パーベキュー広場、野草地区)

出来るだけ水辺に近づけるような対策を。

(園路を)せせらぎのある遊歩道に変える。

野球場などのグラウンドは必要。

スポーツ広場は今以上に増やさない。

自然にかえす。(芝)

町の中ではできないことを考えよう、やってみよう。

子供たちを育む公園のあり方について考える。

公園単独ではなく周辺地域の街づくりと連動していくことが大切。

堤防に作られた階段への手すり措置は高齢化もあり必要では？

人工的に造ったものは自然になじむのに30~40年必要。(例：大阪城公園、千里ニュータウン)腰を据えた長期的視点での整備。

高齢者が利用するために階段に手すりが必要。

地区会議の意見整理 (西中島・十三野草地区の「維持管理に関する事項」)

凡例
維持管理に関する事項

樹木、植物を出来るだけ自然に保持する。

ヨシ、セイタカアウダチ草等で見通しが悪くなれば事故が起きたとき発見しにくい。

河川敷の草花園のコスモスを刈り取って商売している者がいる。

野草地区のゴルフ練習している人がいるがこれは危険ですのでやめさせることは出来ないか？

野草地区は下の地域にはあまり知られていない、他に知らせてはどうか？

とにかく住民が親しめる淀川にする。

住民がわかりやすい公園とする。

警察、消防などの通報先が、淀川（河川公園）に行ったらどうなるのかわからない。（堤内地とは管轄が異なる）

有事の際に行政に連絡する場合、左岸側に連絡することを右岸側に変えられないか？

不法投棄のゴミの多さが問題である。

一朝一夕ではいかならうし、河川推進とは関係ないが日本人のモラル向上。使った片付けのゴミを出したら持ち帰るなど。

地域住民が主体となったプロジェクトチームを作り国土交通省をサポートする

地域住民の声を聞いて、住民が望んでいる河川公園にしてほしい。

ブルーシートをなんとかできないか？

野犬がいるため危険である。

野犬に対する身の防ぎ方も教えるべき。

野犬対策 水路から生き物、ヨシ原育成、自然公園へ。

バーベキュー等のゴミの後始末の強化すべき。

夏の花火は近所迷惑夜10時から2時頃までやっている。

地域（地元）の人が優先して利用できるスポーツ広場に。

地元だけではなくもっと広域的に情報提供する。

親近感をもっと持てるようにPRする。

人々の目、意識が河川に向くような効果的な広報活動。

船場という考え方を広げ大阪湾から中流域へ船が上がる検討をする。

花火大会に代わる大会を行う。（キャンドルナイトなど）

ダンボールころころゲーム（河川レンジャー発案のゲーム）の大会を開催して24区大会をやる。

ボランティアの登録

地区会議の意見整理 (西中島・十三野草地区・意見のまとめ)

公園の魅力について

- ・広大なヨシ原がある
 - ・教育に適した資源が多い
 - ・大都市の中にいて、これほどの大自然があることは素晴らしいので住民に教えたい
- 等

公園の整備に関する意見

- ・ヨシ原や干潟の環境保全、川から河川敷の自然な変化による連続性
 - ・子供たちが安心して水辺に近づく環境づくりをするべき
 - ・スポーツ広場は今以上に増やさない
 - ・野球場などのグラウンドは必要
 - ・野鳥・草木等を紹介するサインを設置する
 - ・草花園の必要性はあるのかどうか疑問
- 等

公園の維持管理に関する意見

- ・バーベキュー等のゴミの後始末の強化をすべき
 - ・人々の目、意識が河川に向くような効果的な広報活動
- 等

大淀野草・海老江地区

44

大淀野草・海老江地区のメンバー構成

利用団体等	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none">・ 福島区ソフトボール連盟・ 堀川小学校障害学習ルーム環境学習講座・ 日本野鳥の会 大阪支部・ 淀川管内河川レンジャー・ 淀川自然観察会・ 大阪市コミュニティ協会 福島区支部協議会・ 大阪市立海老江東小学校・ 大阪市立海老江西小学校・ 大阪市立鷺洲小学校	<ul style="list-style-type: none">・ 大阪市西淀川区住民・ 大阪市福島区海老江東連合町会・ 大阪市福島区海老江西連合町会・ 大阪市福島区鷺洲連合振興町会	<ul style="list-style-type: none">・ 大阪市ゆとりとみどり振興局 緑化推進部計画課

45

大淀野草・海老江地区会議の開催状況



46

大淀野草・海老江地区会議の開催状況



47

大淀野草・海老江地区会議の開催状況



48

大淀野草・海老江地区会議の収集意見



Aグループ



Bグループ



Cグループ

49

地区会議の意見整理 (大淀野草・海老江地区の「地区の魅力」)



凡例
地区の魅力



- 思っていたよりゴミが無く、道路等が整備されていた
- 自然が残っている
- 阪神淀川駅から直ぐ行ける
- 都市化されている大阪市内において、広々とした空間が確保されていること
- シーズンはにぎわっている
- 自然観察、釣り等、野外レクリエーションの場
- 水鳥の渡来地
- 全体的にゴミが少なく感じる
- 大阪市の中で市民が楽しめる運動施設が確保されていること
- 大都会の中で自然が残っていること、保存されていること
- 都市近郊の広大なオープンスペース
- 特に大淀野草地区が自然観察学習に使える
- 大淀野草地区は、チョウゲンボウが繁殖する豊かな自然が残る
- 海老江、大淀地区の自然豊かな川であることを知ることができた
- 何か目的を持って行かなければならない目的を持たずに行っても楽しいことが待っている公園にしたい
- 子どもたちが遊び学ぶことができるゾーンで、将来的に残したい
- ミサゴやチョウゲンボウなどの鷹の餌場になっている
- 春と秋の渡りの時期には珍しい鳥も観られる
- 動・植物など自然を大切にしたい公園
- 海老江地区の水際には自然の干潟が残されている
- 渡り鳥、旅鳥の休息地や越冬地になっている
- 都会の中にもこんな公園があることをPRしてもらいたい
- 自然豊かな中でスポーツができる
- よく管理されている
- ヨシ原等自然がかなり残されている
- よく公園が整備されていると感じる
- 堤内地からのアクセス強化
- 平日とはいえ静かな自然公園である

地区会議の意見整理 (大淀野草・海老江地区の「整備に関する事項」)

- 干潟はなかなか再生しないので、集中的に残せるようにするとよいのではないか
- 春・秋の旅鳥の通過時期に干潟に入る人がいるので野鳥が降りれなくなっている
- 広場をもう少しきれいに整備してはどうか。できれば自然に河の水が出入りするようになり、子どもたちが河の中に入れるように干潟の再生を行う。
- 魚釣り公園としても整備できないか(対岸で高学年が魚釣りの活動をしている)
- トイレが少ない
- 船着場の立入禁止の文字。しかし入っている人が多い。入れるように安全策を考えてみれば?
- 公園内はグラウンドが主体。殺風景な感じがした
- マラソン・ジョギングコースの整備が進むと良い
- 海老江地区は運動公園的であるが、柵の外側の整備をしてもらいたい
- スポーツをする人以外が利用しにくい
- 野球(ソフト)に利用者が特化し、偏っている
- 野球のみ優先は問題。他のスポーツ(ゴルフ)をした人もいる
- 既存のさまざまな標示板が老朽化し、更新や撤去が必要と思われる
- 公園全体の利用しやすい地図
- 鉄橋などの名所のプレートや看板があっても良い(今どこにしているかの目印となる)
- 堤防上のイタズラされない高い位置に、行先表示や案内表示を設置することが可能ではないか
- 河畔林を小規模でも作っていくことが必要



- 水際とグラウンドの間に連続した自然帯を作り、生き物が生息しやすい環境にする
- 水辺の近くは自然に親しむ目的の遊歩道にして欲しい
- 遊歩道をもっと取り入れて欲しい
- 公園内に中高木がない
- 自然ゾーンが雑然としている
- 道路を中央一護岸方向に移動し、川と野球場との境界を内に移動
- エコトーンの創出(遷移帯)
- 河川敷を切り下げてさらに自然に近いものにしては?
- 鉄橋前のグラウンドは撤去し、自然の河原に戻す。チョウゲンボウの餌場の確保
- 川の自然に近づければもっと自然とのふれあいとなる
- 野草地区の整備
- 野草の植生が放置しっ放し。当初からこんな植生を目指していたのか。お花畑では?
- 大淀野草地区は、セイタカアワダチソウが目立ち、勢いの弱い他の草が消滅する(防犯上も好ましくない)
- もう少し自然に近いものにしてはどうか
- 自然観察のために児童を連れて行くのに最適だが、安全面が心配
- 草地を作ると虫が来る。ヒルの屋上でも虫が来た
- 生物多様性が低い
- 「あるべき姿」を想定に整備する
- 生き物がすみやすい場所は人も住みやすいものとなる
- 自然だけでなく防災の観点からも河川敷を見て行く事が大事と考える
- バランス。人が入らないゾーンをつくる(荒川にはあるが、淀川ではどうか)
- 海老江地区はグラウンド、大淀地区は野草地区という、大きなスパンで考えるのではなく、それぞれの地区ごとにグラウンド・野草地区等の配慮を考えたほうが利用しやすいのではないか

地区会議の意見整理 (大淀野草・海老江地区の「維持管理に関する事項」)

旅鳥の移動時期に貝堀りを禁止できないか

水上バイク利用で野鳥が逃げているので迷惑している

定期的に業者が河川敷、海老江地区の草刈をしているが、周辺地域にすごい砂ボコリが飛んできて、洗濯物が干せないという声を聞く。水を撒いてから刈って欲しい

車でアクセス方法を聞かれても説明できない

ピクニック、バーベキューなど、有料化利用の促進

硬式野球をしている団体がある

野球場を特定の大会で占有し、地域の人が利用しにくい

河川沿いにホームレスのテントがあり、犬を飼っている人が多く、放している

鉄橋の下の管理が気になる(テントがある)

凡例

維持管理に関する事項

自然を学ぶ場(田舎における里山と同じ)として地域で活用

イベント利用の活発化

ゴルフをしている人を見かける

利用者が飼い犬を連れてくるがほとんどはロープにつながれていない(特に小型犬)。注意して欲しい

河川は利用者が特に多く、ゴミ箱も設置していないので、マナーもあるがゴミが広々と散らかっている

汚いイメージ

地域で清掃等

子どもたちが安心して自然遊びができる管理を定期的に行う必要がある

すすきの手入れ

外来種が多い

在来種の導入

幼稚園・小学校低学年が虫取りの活動をしている。活動前に草を刈られると虫がいなくなる(堤防外側)

近隣の市民の方以外にも利用していたくために広報する

淀川河川の魅力をもっと広めたほうがいい

区民、市民への広報が必要(すばらしい自然環境の状況をPR)

地区会議の意見整理 (大淀野草・海老江地区・意見のまとめ)

公園の魅力
について

- ・大都会の中で自然が残っていること。保存されていること
- ・大阪市の中で市民が楽しめる運動施設が確保されていること
- ・渡り鳥、旅鳥の休息地や越冬地になっている

等

公園の整備に
関する意見

- ・水際とグラウンドの間に連続した自然帯を作り、生き物が生息しやすい環境にする
- ・川の水際に近づければもっと自然とのふれあいとなる
- ・既存のさまざまな標示板が老朽化し、更新や撤去が必要
- ・鉄橋などの名所のプレートや看板があっても良い(今どこにいるかの目印となる)
- ・スポーツをする人以外が利用しにくい

等

公園の維持管理
に関する意見

- ・野球場を特定の大会で占有し、地域の人が利用しにくい
- ・(野草地区は)自然を学ぶ場(田舎における里山と同じ)として地域で活用
- ・区民、市民への広報が必要(すばらしい自然環境の状況をPR)

等